



平成31年出初式

新春に備えと連携を誓う

甘楽町消防団(交通指導隊含む)と甘楽分署の出初式が1月6日に役場前庭で行われました。



分列行進

—甘楽町消防団—

「自分たちの町は自分たちで守る」という郷土愛に基づく正義感と責任感、そして奉仕の精神で活動する消防団。長い歴史と良き伝統を引き継ぎ、大切な人、大切な町を守ります。

甘楽町民の皆さまには、日ごろより消防団活動に対し、ご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

平成30年を表す漢字は「災」でした。火災、自然災害は、消防団や町民の皆さまにとってもつらい言葉です。昨年は全国各地でさまざまな災害が起きました。

幸いにも甘楽町では建物火災1件、その他火災3件、自然災害出動0件と大きな被害はありませんでしたが、私たち消防団は、皆さまの生命・身体・財産を災害から守るため、全力を尽くしてまいります。



甘楽町消防団
団長 結城 孝 さん(農業)

永年勤続団員ほか表彰 (敬称略)

- ◎県消防協会永年勤続功労章表彰・精勤章表彰(10年)
および町勤続章表彰(10年)
鈴木朝夫(2分団長)
- ◎県消防協会精勤章表彰(15年)
および町勤続章表彰(15年)
齋藤鎮也(1-3班長) 高橋文男(1-3団員)
金田博延(2-3団員)
- ◎県消防協会精績章表彰・精勤章表彰(10年)
および町勤続章表彰(10年)
飯出貴宏(1-1団員) 堀口佳祐(1-1団員)
吉田達也(1-2団員) 飯塚幸次(1-3団員)
- ◎県消防協会精勤章表彰(5年)
松野正志(1-2団員) 茂原光紀(1-2団員)
土屋和樹(1-2団員) 飯塚大晃(1-3ラップ長)
加藤友紀(1-3団員) 新井 司(2-1団員)
渡邊貴宏(2-2班長) 高橋明敏(2-2団員)
早川賢治(2-2団員) 古館智也(2-2団員)
高橋正行(2-3団員)



表彰された皆さん



放水試験



出初式を見学する来賓の皆さん



富岡消防署甘楽分署

甘楽分署では、火災発生や救急要請に対応するため、消火活動技術の向上および救急救命行為の高度化を目指し、日々訓練を重ねています。

甘楽町内の119番通報は、たかさき消防共同指令センターで受信しています。生命の危険が推測される救急要請の場合(脳疾患・心疾患・交通外傷など)には、状況により甘楽分署の救急隊のほか、消防本部の指揮隊、富岡消防署の消防隊が同時出動しています。現場で出動隊が連携活動を実施することにより、傷病者を早期に適切な病院へ搬送することができます。

町民の皆さんの救命を第一に考え、指令センターや出動隊の判断により、必要に応じてドクターヘリまたは防災ヘリの要請を行い、早期に医療行為が受けられます。



甘楽

減災を目指して

甘楽分署
分署長 永井一禎さん

歴史と良き伝統があり、組織力が強固な甘楽町消防団の皆さんとともに、防災の任に当たることができまして大変光栄に思っています。

消防団、関係機関、地域の皆さんと連携し、自助、共助、公助が推進され、災害時の被害を最小限にする減災を目指し、災害に強いまちづくりに万全を期す覚悟です。





現役消防団員の声

入団して感じたことや新しい仲間に向けてのメッセージ



未来の消防団員へ

第1分団長
中野義博さん
(会社員)

消防活動で身に付けた応急救護・防災に関する知識・技術は、自分自身、家族や大切な人、地域の皆さんのいざというときにきっと役立ちます。

甘楽町の安全・安心な未来を守るためにぜひ、新元号初期団員として一緒に仲間とともに活動しましょう。皆さんの地域愛待っています。

消防団員は
地域防災の要
あなたの力が
必要です！

甘楽町消防団の仲間

私たちは仕事をしながら、さまざまな状況で消防団活動をしています。
活動は自分のできる範囲でかまいません。
地元の消防団員から勧誘があったときは、こころよい返事をお待ちしています。あなたも仲間に入り、ともに地域を守りましょう！



第1分団第1部
高麗 広さん(会社員)

部の再編で大変で、しかし大変身…まではいきませんが、気持ちも新たに心機一転、慣れないが臨機応変、近隣での有事に臨機応援。住むなら甘楽町、産むなら甘楽町、有無なら言わせない良いまちづくりに貢献できるようともに汗を流しましょう。



第1分団第2部
松浦祐也さん(地方公務員)

今年度から消防団に入団し、初めは分からないことも多く、自分に務まるのか不安もありましたが、同じ部の先輩方からやさしく教えてもらえるので安心して活動しています。一緒に活動できるのを心待ちにしています。



第1分団第3部
佐藤裕典さん(会社員)

昨年は北海道胆振東部地震などの災害が発生しました。私たち消防団員の役割がとても重要に感じた一年でした。甘楽町も災害とは無縁ではありません。郷土を守るため、一人でも多くの力が必要です。ぜひ一緒に頑張りましょう。



第2分団第1部
中嶋慧二郎さん(地方公務員)

消防団に入団した当初は、分からないことだらけで不安もありましたが、アットホームな雰囲気でも迎え入れてくれました。入団して感じるやりがいがたくさんあり、地域貢献を肌で実感できます。ぜひ一緒に活動しましょう。



第2分団第2部
松井勇氣 さん(会社員)

消防団に入団することで地域の人たちや団員とたくさんつながりを持つことができます。活動もできる範囲でいいので、仕事にも影響がありません。家族の助けもあり、活動はとても有意義なものとなっています。



第2分団第3部
小野崎将之 さん(地方公務員)

入団当初は自分に務まるのか不安しかなかったです。しかし、経験豊富な先輩方が一つひとつ丁寧に教えてくれたことで自信がつき、不安もなくなりました。消防団に少しでも興味のある人はぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか。

ラッパ隊

ラッパの音で伝達が行われていた時代の伝統を守り受け継ぎ、式典では重要な役割を担っています。



ラッパ長
大須賀大晃 さん(会社員)

ラッパ隊は各部から選出された代表者やラッパ隊に特化した機能別団員で構成された部隊です。ほとんどの人は初心者です。これから入隊される皆さんは不安かもしれませんが、歴代ラッパ長や現役ラッパ手が丁寧に教えてくれるので安心して練習に臨んでください。



消防団の活動

夜間警戒巡回を実施



予消防の一環として各部による夜間警戒巡回を実施

年末には警戒態勢を強化

年末には消防団員全員による特別警戒も実施し火の用心を呼び掛けました



有事に備えた訓練



火災現場では迅速な対応が求められるため日ごろから訓練は怠りません

地元住民への消火栓指導

消火栓を使った初期消火訓練を行っています



放水訓練



放水試験でポンプの吸水状況や放水圧力を確認

住民の安全を守る

交通指導隊

交通指導隊は、10人で構成される少数精悦の部隊です。消防団組織の一翼を担い、災害などの際には、事故防止のため交通整理に当たっています。通常時は警察、安全協会などと連携しながら交通秩序の保持と交通事故防止、住民の安全を守るために幅広く活躍しています。



甘楽町交通指導隊

隊長 田村雅人 さん(自営業)

交通指導隊は、町の広報活動や児童・生徒の指導、町の行事や災害の際、交通整理を通じ、安全安心なまちづくりを目的として活動している部隊です。今後も地域の皆さんや消防団と協力・連携をして、安心な町、甘楽町の実現のために努めますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



街頭指導

歳入決算の概要(単位：千円・%)

区分	平成29年度	構成比
自主財源	1,605,389	95.5
分担金および負担金	1,516,349	90.2
使用料および手数料	36,703	2.2
繰越金	28,625	1.7
諸収入	23,712	1.4
依存財源	74,675	4.5
県支出金	8,075	0.5
組合債	66,600	4.0
計	1,680,064	100.0

甘楽町の負担金・分担金は
258,489千円です

歳出決算の概要(単位：千円・%)

区分	平成29年度	構成比
議会費	795	0.0
総務費	63,250	3.9
総務管理費	63,157	3.9
監査委員費	93	0.0
衛生費	102,492	6.3
消防費	1,263,749	77.5
教育費	107,013	6.6
教育総務費	88	0.0
看護専門学校費	106,925	6.6
公債費	93,698	5.7
予備費	0	0.0
計	1,630,997	100.0

▼業務内容(共同処理)
主に消防組織法と消防法で定める市町村の消防事務、看護師養成所の設置と管理事務、救急医療対策事業に関する事務です。

▼富岡甘楽広域市町村圏
振興整備組合
組合設立は昭和46年。組合を組織しているのは富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町です。
組合の事務所は、富岡市富岡2486番地7です。

▼決算概要

歳入は、総額16億8,006万4千円となり、構成比では、分担金および負担金が15億1,634万9千円で全体の90.2%を占めています。歳出は、総額16億3,099万7千円となり、構成比では、消防費が12億



↑富岡消防署甘楽分署

6,374万9千円で77.5%と大きく、次いで教育費が1億701万3千円で6.6%を占めています。

市町村消防活動・救急医療対策・看護師養成所など
富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合
平成29年度決算のお知らせ

問合せ先
☎(62)5261